

第 705 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

B S Nニュース ゆうなびスペシャル

『家族で防災 ㊦新常識!』

<放送日時>令和6年12月31日(火)14:30~15:24 放送

令和7年3月27日

BSn新潟放送

第 705 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 7 年 3 月 27 日（木）午前 11：00～

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長	馬 場 省 吾	委 員	渡 邊 信 子
委 員	佐 野 哲 郎	委 員	石 坂 智恵美
委 員	三井田 由 香	委 員	高 橋 信

○審議番組事前レポート提出者

委 員	大 橋 未来子	委 員	馬 場 幸 夫
-----	---------	-----	---------

○放送事業者側出席者

社 長	島 田 好 久	常務取締役	五 十 嵐 幹 史
編成局長	島 田 讓	報道制作局次長	吉 井 秀 之

<説明員> 報道制作局アナウンス部 工 藤 淳 之 介

事務局 金 山 英 功（編成局テレビ編成部部長）

4. 議 題

1 報告事項 令和 7 年 4 月の番組について（各担当）

2 審議事項 テレビ番組

B S Nニュース ゆうなびスペシャル

『家族で防災 ㊟新常識！』

（放送日時：令和 6 年 12 月 31 日（火）14:30～15:24 放送）

5. 議事の概要

島田社長のあいさつに続き、各担当からの 4 月度番組報告に続いて、
テレビ番組 B S Nニュース ゆうなびスペシャル 『家族で防災 ㊟新常識！』
（令和 6 年 12 月 31 日放送）についての審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○モラルに反したタレントを選んだのは何故？憤りを感じた。

○BSNは新潟地震 60 年と能登地震から 1 年の番組を放送した。今回のMCは二人とも防災士を取得している。社を上げて災害に対する強い姿勢を感じる。

○クイズ形式により、教養番組として最後まで飽きずに見ることができた。裏を返せば情報量が少なかったのかも。

○ゲストの紹介がないまま始まった。最初に紹介してほしい。

○家族みんなが集まる大晦日での放送タイミングは良かった。

○紹介された防災グッズを、普段どこに置いておくのが良いか迄話があると良かった。

○タイトルについている㊦の意図を知りたい。

○防災の意識を常に持つために、メディアの果たす役割は大きい。

○レルヒさん（着ぐるみ）が何故いるのか。違和感を感じた。
BSNキャラで良かったのでは？

○ペットの同行避難など、これまでの番組にはないところまで紹介されていた。

○日本海側の津波は早いことが分かった。

○ピクトグラムの意味を考える良い機会だった。
選択肢にあった他のピクトグラムも、参考までに紹介してほしい。

～新潟放送 報道制作局アナウンス部 工藤淳之介より～

この度はお忙しい中、番組構成やキャスティング、スタジオセットに至るまで貴重なご意見ご感想を頂戴し誠にありがとうございました。

限られた放送尺の中でどこまで密度の濃い情報を入れ込むのか、「防災」に関心が薄い人にもどのように大切なことを伝えていくのか…

引き続き自問自答しながらできる限りの工夫とアプローチをして、

「新潟県民の命と暮らしを守る」という地域に根差した放送局員としての役割を果たしていきたいです。

【文責：番組審議会事務局】